

# HOKKAIDO MICE PLANNERS GUIDE 2021

北海道MICE  
プランナーズガイド 2021

AREA 01 | 苫小牧・白老・登別

AREA 02 | 旭川・富良野・美瑛・帯広

AREA 03 | 釧路・北見

AREA 04 | 函館・七飯

AREA 05 | 倶知安・ニセコ

AREA 06 | 札幌・小樽・余市



全世界に大きな衝撃をもたらした新型コロナウイルスは、あらゆる社会生活に大きな影響を与えています。

特に、人の移動がこの厄災を拡大させることが判明した結果、観光産業は史上まれにみる大きな痛手を被りました。MICEは、当にこの影響を受けた分野のひとつとすることができます。

しかしながら、今後の新しい社会生活を考えたとき、そこで必要とされるものは何か、より重要となってくるものは何か。

その可能性は北海道にあります。

広大な土地が織りなす自然の美しさの中で、新しいMICEを体験してみませんか。

そして、道内各地にある固有の文化、産業、体験などに触れてみてください。

それは必ず、新たな気づき、新たな可能性を生み出す源泉となるでしょう。

**Hokkaido is waiting for MICE.**

# MESSAGE OF MICE

その可能性は北海道にあります

Meeting/Incentive

# Why Hokkaido?

## 北海道基本情報

人口:520.3万人<sup>※1</sup>  
面積:83,450km<sup>2</sup>  
市町村数:179

観光客数:道外客592万人<sup>※2</sup>  
外国客244万人<sup>※2</sup>

※1 令和3年6月 ※2 平成30年度



## 産業

### 日本の食料庫!多くの人 食を目的に訪れる観光エリア

全国の4分の1もの農地を有する北海道は、まさに日本の食糧基地。1戸あたりの所有農地面積も大きく、機械化も進んでいます。また、広大な牧草地を活かした酪農も盛んです。特に乳用牛の飼育が多く、生乳の全国シェアは50%以上。北海道の海岸線の長さは、全国の12.5%にあたる4,402kmで、日本海、太平洋、オホーツク海の3つの海に囲まれています。北海道の漁業生産量は日本全体のおよそ4分の1を占めており、漁業就業者数、漁船数と共に全国第1位です。



## 自然

### 豊かな自然が育む北の大地

日本最北に位置する北海道には、独自の自然環境があります。花が一斉に咲き乱れる春。湿度が低くさわやかな夏。山々が紅葉に染まる秋。そして銀世界が楽しめる冬。北海道の自然は四季の移り変わりが明確で、多彩な表情を見せてくれます。また北海道は、世界遺産に登録された知床や日本最大の湿原、釧路湿原、雄大な大雪山連邦の山並みなど、そこでは多くの野生生物が暮らしています。



## 歴史文化

### 北海道ならではの歴史や文化

北海道の歴史は、縄文時代以前の約2万年前に遡ります。一部の縄文遺跡は世界遺産にも登録されました。13世紀頃から江戸時代にかけては、アイヌ民族独特の文化の時代が続ききました。1859年には国際貿易港として函館が開港。1869年に明治政府によって「蝦夷地」から「北海道」と改名され、北海道の開発にあたりました。北海道の開拓がはじまってから150年あまり、日本各地から集まった入植者がそれぞれの地方文化や故郷の方言を持ち寄り、北海道の生活文化や北海道弁が生まれていきました。



## アイヌ文化

### 広がるアイヌ伝統文化

アイヌは、古くから北海道を中心に独自の言語「アイヌ語」を持ち、口承文芸や伝統的儀礼、特有のアイヌ文様などに代表される豊かな文化を発展させてきました。近年では、儀式や行事などの伝統文化を積極的に学び伝えようとする活動も盛んになってきています。『ゴールデンカムイ』がマンガ大賞を受賞し、更に2020年7月、白老町に「ウポポイ(民族共生象徴空間)」がオープンしました。

ウポポイ(民族共生象徴空間)※画像はイメージです。  
提供:公益財団法人アイヌ民族文化財団



# 北海道MICEプランナーズガイド 目次

北海道へのアクセス	P06
北海道内のアクセス	P07
北海道MICE6エリア紹介	P08-P10

## AREA01

苫小牧・白老・登別へのアクセス	P11
苫小牧・白老・登別 地域の魅力紹介	P12-P14
MICE会場	P15-P17
ユニークベニュー	P18-P19
宿泊施設	P19-P20
アクティビティ&アトラクション	P21
MICE支援策/お問い合わせ先	P22

## AREA02

旭川・富良野・美瑛・帯広へのアクセス	P23
旭川・富良野・美瑛・帯広 地域の魅力紹介	P24-P26
MICE会場	P27-P30
ユニークベニュー	P31-P33
宿泊施設	P34-P35
アクティビティ&アトラクション	P36-P37
MICE支援策/お問い合わせ先	P38

## AREA03

釧路・阿寒・北見へのアクセス	P39
釧路・阿寒・北見 地域の魅力紹介	P40-P41
MICE会場	P42-P45
ユニークベニュー	P46-P47
宿泊施設	P47-P48
アクティビティ&アトラクション	P49
MICE支援策/お問い合わせ先	P50

## AREA04

函館・七飯へのアクセス	P51
函館・七飯 地域の魅力紹介	P52-P53
MICE会場	P54-P55
ユニークベニュー	P56
宿泊施設	P57
アクティビティ&アトラクション	P58
MICE支援策／お問い合わせ先	P59

## AREA05

倶知安・ニセコへのアクセス	P60
倶知安・ニセコ 地域の魅力紹介	P61-P62
MICE会場	P63-P64
ユニークベニュー	P65-P66
アクティビティ&アトラクション	P66
宿泊施設	P67
MICE支援策／お問い合わせ先	P68

## AREA06

札幌・小樽・余市へのアクセス	P69
札幌・小樽・余市 地域の魅力紹介	P70-P71
MICE会場	P72-P75
ユニークベニュー	P76-P77
宿泊施設	P78-P79
アクティビティ&アトラクション	P80
MICE支援策／お問い合わせ先	P81

※収容人数は通常時のもので、ソーシャルディスタンスを保つため縮小する場合があります。また、営業時間や休業日等は変更となる場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。



MICE会場



ユニークベニュー



宿泊施設



アクティビティ&  
アトラクション



ホール施設



会議施設



展示施設



バリアフリー対応

## 主な都市からの所要時間

本州各地から北海道の空港を結ぶ直行便は、  
季節就航路線を含めて45路線あります。  
道内12路線を含めると、合計57路線になります。  
※2021年8月現在

### ✈ 東京(羽田)から

- 函館へ 約1時間20分
- 札幌(新千歳)へ 約1時間30分
- 帯広へ 約1時間30分
- 旭川へ 約1時間35分
- 釧路へ 約1時間35分
- 中標津へ 約1時間40分
- 女満別へ 約1時間45分
- 紋別へ 約1時間45分
- 稚内へ 約1時間55分

### ✈ 東京(成田)から

- 札幌(新千歳)へ 約1時間35分
- 釧路へ 約2時間
- 女満別へ 約2時間10分

### ✈ 名古屋(中部国際)から

- 函館へ 約1時間30分
- 札幌(新千歳)へ 約1時間40分
- 旭川へ 約1時間45分
- 帯広へ 約1時間50分
- 女満別へ 約1時間55分

### ✈ 大阪(伊丹)から

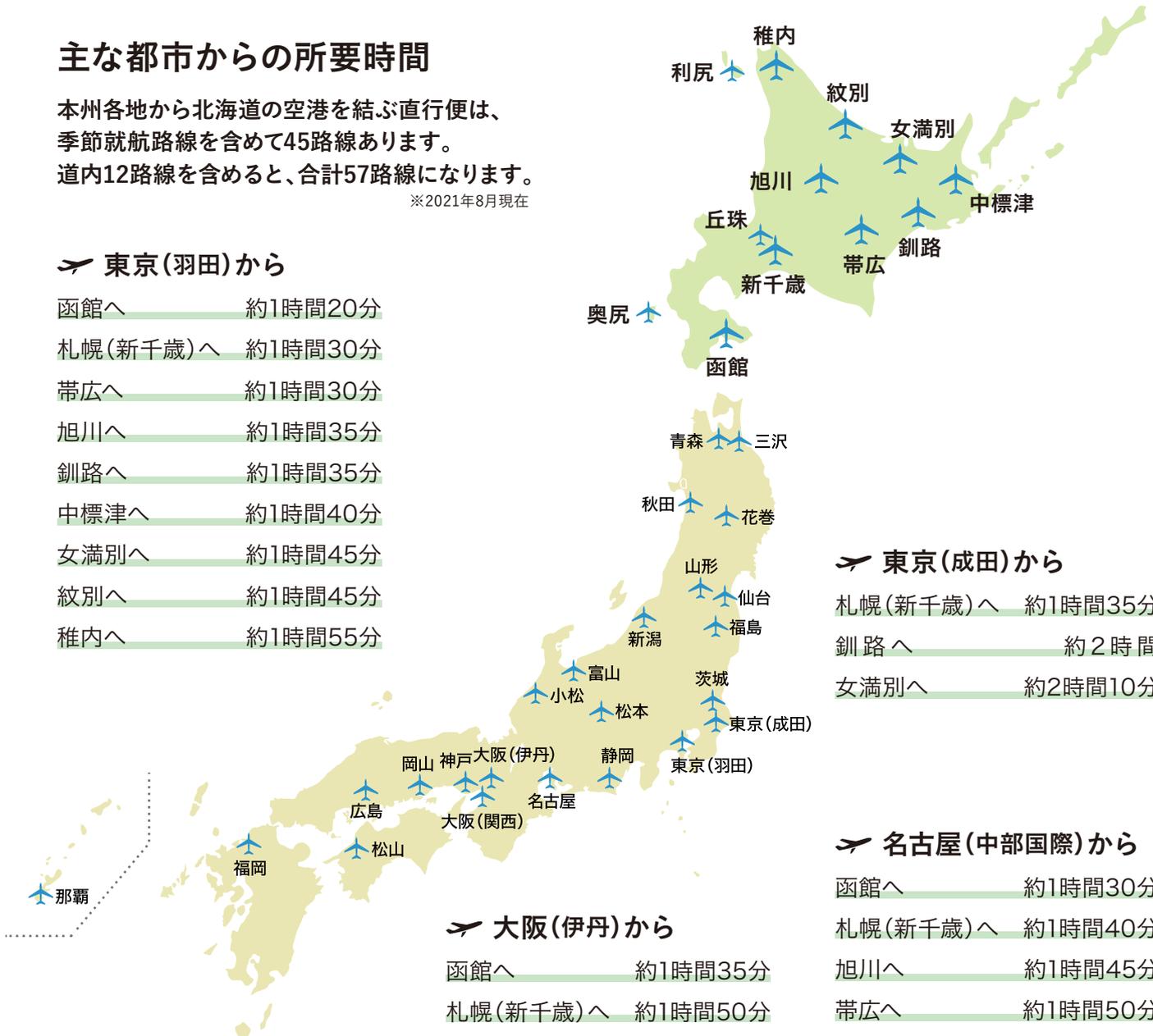
- 函館へ 約1時間35分
- 札幌(新千歳)へ 約1時間50分
- 旭川へ 約1時間55分
- 女満別へ 約2時間

### ✈ 大阪(関西)から

- 札幌(新千歳)へ 約1時間55分
- 釧路へ 約1時間55分
- 女満別へ 約2時間5分

### ✈ 福岡から

- 札幌(新千歳)へ 約2時間10分



(各航空公司・空港のサイト調べほか 2021年現在)

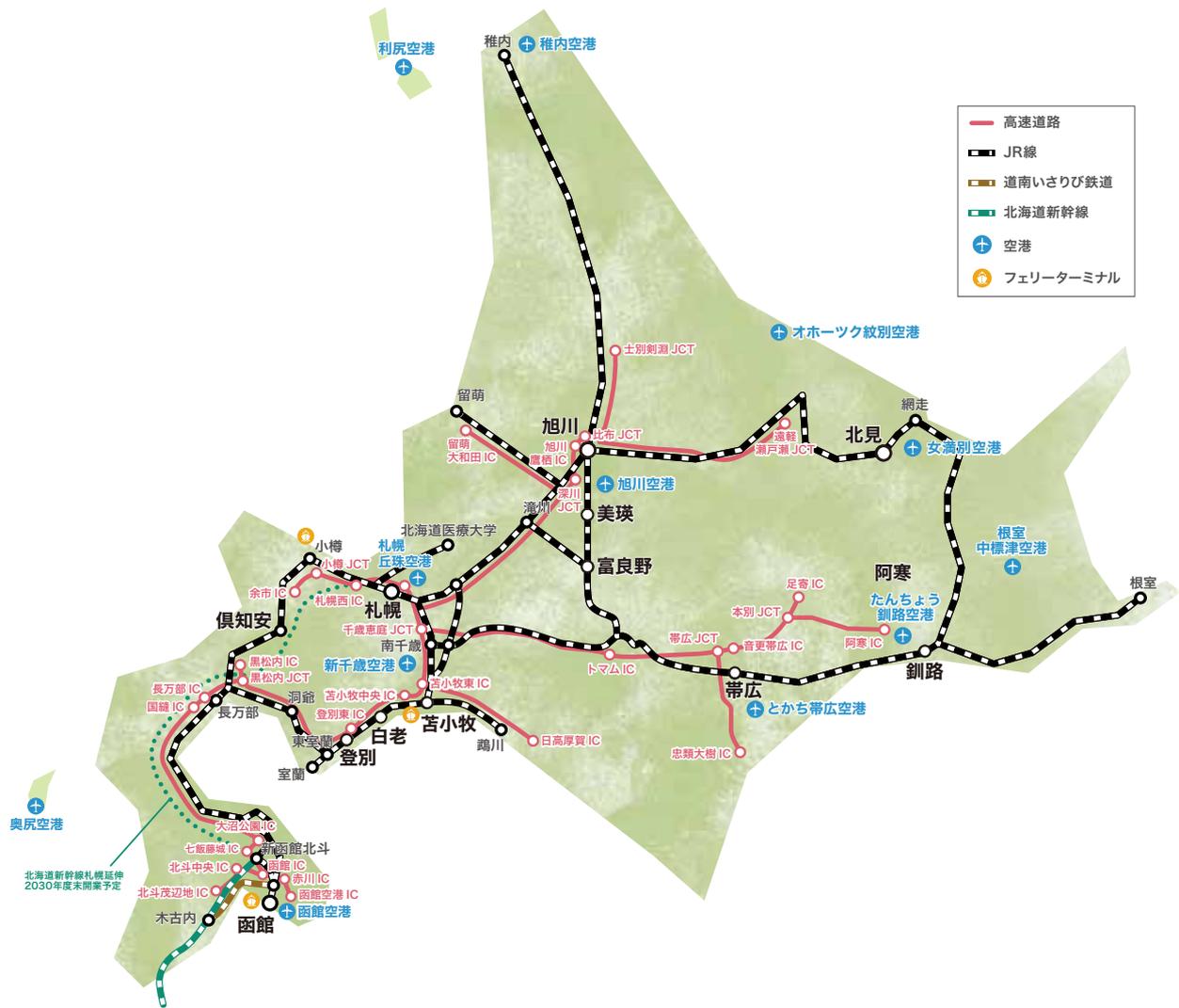
## 🚆 JRで

2016年3月に北海道新幹線(新青森→新函館北斗)が  
開業し、北海道と東京は約4時間で結ばれました。  
さらに2030年度末には札幌まで延長され、ますます  
便利になる予定です。

## 🚢 フェリーで

北海道と本州を結ぶフェリーは苫小牧、室蘭、小樽、  
函館で発着しています。なかでも本州への航路が最も  
多い苫小牧には2つのターミナルがあり、八戸、秋田、  
仙台、新潟、大洗、敦賀、名古屋への航路があります。

# 北海道内のアクセス



## 飛行機で

### ✈ 札幌(新千歳)から

函館へ	約40分
女満別へ	約45分
釧路へ	約45分
中標津へ	約50分
利尻へ	約50分
稚内へ	約55分

### ✈ 札幌(丘珠)から

函館へ	約40分
釧路へ	約50分
利尻へ	約50分
女満別へ	約50分

### ✈ 函館から

奥尻へ	約30分
-----	------

(各航空会社・空港のサイト調べ)

## 車で

### 🚗 札幌から

新千歳空港へ	約52分(50km)
苫小牧へ	約1時間7分(62km)
白老へ	約1時間10分(86km)
登別へ	約1時間25分(107km)
旭川へ	約1時間49分(140km)
富良野へ	約2時間2分(116km)
倶知安へ	約2時間3分(99km)
美瑛へ	約2時間30分(165km)
帯広へ	約3時間(195km)
函館へ	約4時間17分(309km)
北見へ	約4時間27分(311km)
釧路へ	約4時間41分(301km)
稚内へ	約5時間9分(337km)

(北海道道路情報総合案内サイト「北の道ナビ」調べ)

## JRで

### 🚄 札幌から

新千歳空港へ	約38分
苫小牧へ	約50分
白老へ	約1時間
登別へ	約1時間10分
旭川へ	約1時間25分
美瑛へ	約2時間
富良野へ	約2時間5分
倶知安へ	約2時間5分
帯広へ	約2時間25分
函館へ	約3時間40分
北見へ	約4時間
釧路へ	約4時間30分
稚内へ	約5時間10分

(JR北海道のサイト調べ)



道内屈指のマルチアクセス!

## 最先端型MICEエリア

苫小牧・白老・登別

企業連携



多様性文化学習



日本有数の温泉リゾート

が創り出す

AREA

01

「海・空・陸」と圧倒的なアクセスの良さと多彩な地域資源を有するこのエリアは、MIに力を入れている大企業や外資系企業などにも対応できるポテンシャルを有しています。札幌にも近く、都市と自然の融合が図れる総合力の高いコンテンツを提供することが可能なエリアです。

大地が育む豊かな彩り!

## 北海道満喫型MICEエリア

旭川・富良野・美瑛・帯広

美しい自然



地域産業



ユニークなコンテンツをガーデン街道

がつなぐ

AREA

02

道北の旭川市、道東の帯広市二つの拠点都市をゲートに、南北に展開する北海道らしい広大かつ繊細な風景を楽しむことができるガーデン街道が季節を彩ります。自然環境が優れていることに加えて、地域産業、農業、アウトドアが揃ったエリアであるため、小規模～中規模程度のグループが時間をかけて北海道の魅力をじっくり体感したいという企業の報奨旅行や教育研修などにも最適なエリアです。

大自然の中の感動体験!

## オンリーワンローカル型MICEエリア

釧路・阿寒・北見

大自然



地域産業



体験

を生かした

AREA

03

唯一無二、他のエリアでは体験できない、一生に一度体験できるかどうか、そんな北海道の雄大な大自然を実感できます。オホーツク海の流氷、釧路・阿寒のネイチャー体験、大自然の生態系に関心がある企業・団体はもとより、産学連携に興味がある企業であれば北見工業大学と連携することも可能です。一生に一度の体験、ユニークベニュー、産学連携など、オリジナルなオンリーワンプログラムが提供できるエリアです。

ロマンあふれる美観と美食！

## パノラマ型MICEエリア

函館・七飯

歴史的価値

美しい夜景

本州へのアクセス

が加速する

AREA

04

北海道新幹線の開通で、本州との交流が格段にアップした函館。異国情緒あふれる街並み、世界に誇る美しい夜景、豊富な海の幸を生かしたグルメスポットの多さで国内外の観光客を魅了し続けています。近年は、大規模コンベンションの開催実績を重ね、港町の歴史を感じさせるユニークベニューも大きな魅力。豊かな自然に囲まれた大沼国定公園(七飯町)は、アクティビティの充実した人気のリゾート地です。

世界が認めるロングステイの拠点！

## ゆったりリゾート型MICEエリア

倶知安・ニセコ

好ロケーション

雄大な自然

多彩なアクティビティ

がつなぐ

AREA

05

秀峰・羊蹄山を囲むこのエリアは、冬は世界に誇るパウダースノー、夏は豊かな自然と多彩なアクティビティが楽しめる長期滞在型リゾートとして発展してきました。国際水準の空間・景観・インフラが整備され、上質なコンドミニアムや個性的なイベントスペースが点在し、ロケーションが重視されるミーティングなどに適した環境が揃います。リゾートならではのゆったりした雰囲気の中、記憶に残るMICEを実現できるエリアです。

都市機能も自然もすべてが揃う！

## オールマイティ型MICEエリア

札幌・小樽・余市

都市

多彩なコンテンツ

クリエイティビティ

が相乗する

AREA

06

経済から学術・文化まで、すべてにおいて北海道の中核をなす札幌。「北の商都」として繁栄した戦前から観光都市として成功を収めた近年まで、歴史が彩る港町・小樽。日本海と三方を囲む山々が唯一無二の気候風土を創り出し、果樹栽培やワイン醸造、ウイスキー製造など地域色豊かな産業を育む余市。都市型MICEも、自然満喫型や文化・芸術型MICEも、あらゆるコンテンツを提供できるのがこのエリア最大の強みです。